

地理「時差でとらえる日本の位置」

名前

1. 地球上における位置と時差の関係

図 I



- (1) 地球は1日で1回転することから考えると、1時間で経度が何度分回転するのか計算してみよう。

(式) $360 \div 24 = 15$

答え (15) 度

- (2) 東京が正午のときのロンドン、カイロ、ペキン、ニューヨークの時刻を図 I から求めてみよう。

ロンドン … 午前3時

カイロ … 午前5時

ペキン … 午前11時

ニューヨーク … 午後10時

- (3) 東京とリオデジャネイロ（西経約45度）の時差を求めてみよう。

※ ただし、サマータイムは考慮しない。

12時間

- (4) 次の①～④にあてはまる数字と㊦にあてはまる文字を書いてみよう。

ホノルルを西経150度として考えると、東京との時差は (① 19) 時間あります。

東京が1月1日の午前6時のときは、ホノルルの日付と時刻は (② 12) 月 (③ 31) 日の午 (㊦ 前) (④ 11) 時になります。

本時のまとめ

◆ 複数の標準時をもつ国があるのはなぜか、説明しよう。

(例) 国土が東西に長い国は、国内の時刻を一つの標準時だけに決めてしまうと、国の東西で日の出と日の入りの時刻が大きく異なり、生活に支障が出てしまうため。